



4

塗り仕上げ  
(4.5.2)  
(表4.5.1(その1)  
(その2))

種 類	呼び名	仕上げ形状	工法
薄付け仕上塗材	外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ 砂ざ波状 ・ 着色骨材砂壁状	吹付け こて ローラー こて こて
		・ ( )	・ ( ) ・ ( )
厚付け仕上塗材	外装厚塗材C 外装厚塗材Si 外装厚塗材E	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	吹付け こて
		・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し	吹付け こて ローラー
複層仕上塗材	複層塗材E 複層塗材E 防水形複層塗材E 防水形複層塗材E	ゆず肌状 凸部処理 凹凸状	ローラー 吹付け
可とう形改修用 仕上塗材	可とう形改修塗材E 可とう形改修塗材E 可とう形改修塗材E	平たん状 さざ波状 ゆず肌状	ローラー 吹付け

・ 外装厚塗材Cの上塗材がセメントスタッコ以外の場合  
材所変異 ( )

・ マスチック塗材塗り ・ A種 ・ B種

複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類	溶媒種類	外 観
・ アクリル系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶無
・ シリカ系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ アクリル シリコン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ふっ素系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無

(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

外壁用塗膜防水材の仕上の形状及び工法		
種類	仕上の形状	工法
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状	・ 吹付け
	・ 凸部処理	
	・ ゆず肌状	・ ローラー
	・ さざ波状	

既存塗膜等の除去及び下地処理

工 法	処理範囲
・ サンダー工法	
・ 高圧水洗工法 (30〜50MPa)	
・ 塗膜はく離剥工法	
・ 水洗い工法 (高圧ポンプ (10〜15MPa) ・ デッキブラシ)	外壁・庇・外部巾木

下地調整

C-1 ・ C-2 ・ C2-2 ・ E ・ ( )

5

建 具  
改 修 工 事

1

改修工法  
(5.1.3)

・ かぶせ工法  
・ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法

2

防火戸  
(5.1.4)

・ 例示仕様  
・ 個別認定 (認定番号: )  
・ 自動閉鎖機構 ・ 図示 (図面番号: )

3

見本の製作  
(5.1.5)

・ 製作する ・ 製作しない

4

防犯建物部品  
(5.1.7)

・ 図示 (図面番号: )

5

ブラインドボ  
ックス等  
(5.1.6) (3)

・ 再使用する ・ 再使用しない

6

アルミニウム製  
建具  
(5.2.2)  
(5.2.4)  
(表5.2.1)  
(表5.2.2)

外部建具の性能等級等  
A種 ・ B種 ・ C種

・ 枠の見込み寸法  
70mm ・ ( )  
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )  
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )  
・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号: )

アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類

・ 外部に面する建具 (過酷な環境の屋外)  
BA-1 ・ BA-2 ・ ( )  
・ 外部に面する建具 (一般的な環境の屋外)  
BB-1 BB-2 ・ ( )  
・ 内部に面する建具  
BC-1 ・ BC-2 ・ ( )

7

網戸  
(5.2.3) (5)

可動式 ・ 固定式

防虫網の材質

・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ステンレス (SUS316) 製

網目

・ 16メッシュ 18メッシュ

外部に面する樹脂製建具の性能等級等

・ A種 ・ B種 ・ C種

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )  
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )  
・ 日射熱取得性 (等級 )  
ガラス ・ 複層ガラス ・ ( )  
建具枠見込み寸法 ・ 図示 (図面番号: )  
水切り ・ 図示 (図面番号: )  
ぜん板 ・ 図示 (図面番号: )  
丁寧 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号: )

鋼製建具の性能等級

・ 簡易気密性ドアセット  
・ 外部に面する建具の耐風圧  
S-4 ・ S-5 ・ S-6  
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )  
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )  
・ 耐震ドアセット (等級 )

・ H2400又はW950の建具  
鋼板の厚さ ・ 図示 (図面番号: ) ・ 改修標準仕様書表5.4.2による

鋼製軽量建具の性能等級

・ 簡易気密性ドアセット  
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )  
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )  
・ 耐震ドアセット (等級 )

・ H2400又はW950の建具  
鋼板の厚さ ・ 図示 (図面番号: ) 改修標準仕様書表5.5.1による

表面仕上げ

・ 塗装  
・ ビニル被覆鋼板  
・ カラー鋼板  
・ ステンレス鋼板 ( ・ HL ・ 鏡面)  
(焼付塗装 (JIS))

ステンレス製建具の性能等級

・ 簡易気密性ドアセット  
・ 外部に面する建具の耐風圧  
S-4 ・ S-5 ・ S-6  
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )  
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )  
・ 耐震ドアセット (等級 )

材料 ・ SUS304 ・ ( )

表面仕上げ ・ 仕上げ ・ ( )

曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ

含水率 ・ A種 ・ B種

・ フラッシュ戸 表面材 ・ ( )  
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・ ( )  
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2) (イ) (a)〜(c) ・ ( )  
・ MDF 表面面の状態による区分  
曲げ強さによる区分 ・ ( )  
接着剤による区分 ・ ( )  
難燃性による区分 ・ ( )

・ 引戸の召合せかまちをいれろう付きとする

・ かまち戸 見込み寸法  
36mm ・ ( )  
かまち及び裝飾の網種 ・ ( )  
・ ふすま 見込み寸法  
19.5mm ・ ( )  
種別 ・ I種 ・ II種  
ふすま紙の上張り種類 ・ ( )  
縁の仕上げ ・ ( )  
・ 戸ふすま 見込み寸法  
30mm ・ ( )  
表面材 ・ ( )  
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・ ( )  
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2) (イ) (a)〜(c) ・ ( )  
・ MDF 表面面の状態による区分  
曲げ強さによる区分 ・ ( )  
接着剤による区分 ・ ( )  
難燃性による区分 ・ ( )

・ 引戸の召合せかまちをいれろう付きとする

上張りの種類 ・ ( )

・ 紙張り障子 見込み寸法  
30mm ・ ( )

枠及びくつずりの材料 ・ ( )

食物の見え動かし部等の材質等

・ 改修標準仕様書 (表5.8.1) による  
・ 図示 (図面番号: )

マスターキー ・ 製作する 製作しない  
引渡用鍵箱 ・ 必要 不要

駆動装置及び排出装置の性能値 ( ・ 車椅子使用者便所出入口用 )  
・ 図示 (図面番号: )

引き戸用排出装置の種類  
・ 図示 (図面番号: )

凍結防止措置 ・ あり ・ なし

8

樹脂製建具  
(5.3.2)〜(5.3.5)  
(表5.3.1)〜  
(表5.3.3)

9

鋼製建具  
(5.4.2)

10

鋼製軽量建具  
(5.5.2)  
(5.5.5)  
(5.2.2) (2)  
(5.5.3)  
(5.5.4)  
(5.6.3) (1)  
(5.2.3) (1)

11

ステンレス製  
建具  
(5.6.2)  
(5.4.2)

12

木製建具  
(5.7.2)  
(5.7.3)

13

建具用金物  
(5.8.2)  
(5.8.4)

14

自動ドア開  
閉装置  
(5.9.2)  
(5.9.3)  
(表5.9.4)  
(5.9.3) (9)

15

自閉式上吊り  
引戸装置  
(5.10.3)

自閉式上吊り引戸装置の性能値  
改修標準仕様書 (表5.10.1) による ・ ( )

種類

・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター  
・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター

耐風圧強度 ( Pa以上)

開閉機能

・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式

管理用重量シャッターのシャッターケース

・ 設ける ・ 設けない  
・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ ( )

開閉形式

・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式

耐風圧強度 ( Pa以上)

スラットの材質及び形状

・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形  
・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ ( )  
JIS G 3322 ・ AZ90 ・ ( )

型式及び機構  
セクション材料

・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ

耐風圧強度 ( Pa以上)

開閉方式

・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式

収納形式

・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形

ガイドレール

・ 溶熱重合めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板

15

板ガラス  
(5.14.2) (1)  
(5.14.3)

図示 (図面番号: A-102 )

20

ガラス留め材  
(5.14.2) (2)

・ シーリング ・ ガスケット ( )

21

ガラス塊の寸  
法、形状等  
(5.14.3)

・ 図示 (図面番号: )  
・ 建具の製造所の仕様による

22

ガラスブロッ  
ク積み  
(5.14.5)

ガラスブロック

表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号: )  
金属棒、補強材 ・ 図示 (図面番号: )

化粧カバー ・ 図示 (図面番号: )  
工法 ・ 図示 (図面番号: )  
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

6

内 装  
改 修 工 事

1

一般事項  
(5.1.3) (2)

既存開仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改 修 範 囲
天井	図示 (図面番号: A-03 )
壁	図示 (図面番号: A-05 )
床	図示 (図面番号: A-06 )

天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲

・ 図示 (図面番号: ) ・ ( )

天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修

・ 図示 (図面番号: ) ・ ( )

既存床仕上げ材の除去等

・ 行き、欠損部等による下地モルタルの撤去  
・ 行う ・ 行わない  
(既存仕上げ撤去部全体)

合成樹脂張り床材の除去等

・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

改修後の床の清掃範囲

・ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲  
・ ( )

既存開仕切壁の撤去に伴う他の構造物の補修工法

・ ( )

2

既存床撤去、下  
地補修  
(5.2.2) (1) (7)  
(5.2.2) (1) (4)

3

既存壁撤去、下  
地補修  
(5.3.2)

4

木下地等  
(5.5.2) (1) (4)  
(表5.5.1)  
(5.5.2) (2) (7)

木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比)

部材名称	種 別
下地材	・ A種 ・ B種
造作材	・ A種 ・ B種

製材

「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質
下地用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
造作用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
広葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )

